

狛江市 ごみ半減新聞

K O M A E

Vol.23 平成17年11月

発行 狛江市環境部清掃課
〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11
狛江市ピン・缶リサイクルセンター内
☎03-3488-5300(直通)

市民のみなさま

10月1日からの、可燃ごみ・不燃ごみの有料化にご協力いただきありがとうございます。ごまいます。

一人ひとりが今まで以上にごみ減量意識を持つことにより、最終処分場の延命がはかれます。みなさまには大きな負担をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

ごみ減らしチェックリスト

あなたはいくつ実践できていますか？

□レジ袋を断る

レジ袋は、使い道がなければ可燃ごみとして有料袋に入れることとなります。マイバックを持ち歩く習慣をつけましょう。



□なるべくリターナブルびんを選ぶ

ペットボトルなどは便利ですが、地球環境から考えると、リターナブルびんが優秀です。洗って何度も使えるので、環境に対する負担が少なくなります。



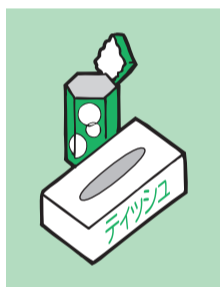
□過剰包装は断る

きれいな包装も、はがしてしまつてごみになってしまいます。本当に必要なものだけを選びましょう。



□紙の分別を徹底する

名刺よりも大きい紙はリサイクルすることができます。ティッシュの箱やお菓子の空き箱を、ごみ箱に入れていませんか？



□長く使えるものを選ぶ

家電製品などは、修理できるものを選びましょう。また、ベビー用品など、すぐに使わなくなるものはレンタルできないか、他のもので代用できないか考えてみましょう。



□リサイクル製品を積極的に選ぶ

いくらリサイクルしても、使う人がいなければ最終的にはごみになってしまいます。リサイクル製品を積極的に利用しましょう。



日々の暮らしを便利にしてくれるさまざまなもの、私たちはこれらさまざまなものを大量に消費しながら生活しています。そのために、大量の資源を消費し商品を利用した後は、大量のごみがでていきます。そのおかげで私たちは快適に生活していますが、それと引き換えに地球環境には大きな負担を与えています。私たちの身近なところでは、私たちの家から出るごみは狛江市内で処理することができません。そのため、稲城市にあるクリーンセンター多摩川で焼却処理をしていただいています。その後、日の出町にある東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合に埋め立てをお願いしています。私たちが便利な暮らしをすることによって、ものを作るために環境に負担をかけ、さらにそれを処分するためにもさらに環境に大きな負担をかけていきます。地球環境への負担を少しでも少なくし、限りある資源を次の世代に引き継いでいくためにも、今日から少しずつ行動を起こしてみませんか。

ちよつとごみ減らしの行動で ごみは減らせます

指定袋(有料ごみ袋) 取扱店追加募集

指定袋取扱店を追加募集します。応募資格は、市内または市周辺に店舗を持ち、日用品等物販小売業をしているお店です。(特定の個人しか利用できないお店は除きます)。
【応募方法】
必ず、清掃課に11月18日(金)までに電話等で申し込みをしてください。その後、11月25日(金)午後2時から説明会を行います。

【販売開始予定日】
平成18年4月1日(土)から

トレイはスーパー等の回収箱へ

下の表にあるスーパーでは、トレイの回収箱が設置されています。出し方・出せるものについては各スーパーにお問い合わせください。

店舗名	住所
株京王ストア和泉店	和泉本町3-31-11
オーケストア狛江店	和泉本町4-11-2
生鮮スーパー DAN	猪方3-41-9
株京王ストア駒井店	駒井町1-7-1
スーパー三和狛江店	東和泉1-29-20
株江戸屋	東和泉3-8-1
ヤヒロ食品館和泉多摩川店	東和泉4-2 (小田急高架下)
株いなげや狛江東野川店	東野川3-1-6
Odakyu OX狛江店	元和泉1-2-1
クイーンズ伊勢丹調布店	調布市染地3-1
サミットストア喜多見店	世田谷区喜多見8-22-9

(狛江市消費者団体連絡会資料より)